

―賛成の立場で―

〈創風〉

市内事業者に対する補助金の創設など積極的かつ本腰を入れた「挑戦」の観点と、地域生活支援拠点の強化など「寄り添い」の観点で評価できる。しかしながら、各プロジェクトの進め方など市民の理解を得るには十分でないことから、これまでに以上に丁寧かつ果敢に取り組みことを希望する。

〈久比岐野〉

アフターコロナへの備えを大きく打ち出していることや、ふるさと納税制度を積極的に活用した地域産品の需要拡大等の取組を評価する。市民が豊かさを実感できる「暮らしやすく、希望あふれるまち」の実現に向け、市民や議会に対し、対話と納得を得ながら市をけん引するよう切に願う。

―反対の立場で―

〈日本共産党議員団〉

住宅リフォーム促進事業補助金や2歳児における保育料軽減対象の拡充など、市民の願いに応え、コロナ禍で困窮する暮らしを支える予算編成を評価する一方、学校給食の民間委託が続いていること、介護保険料が県内で最高レベルとなっていることなどから、4議案に反対する。

〈公明党〉

コロナ禍で苦しむ市民・事業者への経済的支援を待たないで計上したことや、当市の基幹産業である農業において新規就農者への支援や農林水産物等のマーケティング活動支援に予算を計上したこと等を評価する。今後も引き続き市内の経済状況を見定め、時宜を得た中小企業者への経済的支援を要望する。

〈みらい〉

8つの公約及びび人事改革プロジェクトについて、時代の変化と地域・市民の多様で複雑なニーズに対応し、柔軟にスピード感を持って政策形成を図るため、部局横断的に取り組む点を評価する。なお、令和4年度にプロジェクトの具体的な方針を示し、担当する職員が負担が過大にならないよう配慮を望む。

〈政新クラブ〉

市民の生活の質を高め、若者が帰ってきたくなくなるような「暮らしやすく、希望あふれるまち」の実現に向け、市政の多岐に渡る課題を克服すべく、分野ごとに果敢に取り組む姿勢を評価する。市の持続的発展のため、スピード感を持って政策を実行し、重要案件の目的を遂行することを心から願う。

請願の審査

請願とは、市民等が議会に対し、意見や要望を直接伝えるものです。

今定例会では、3件の請願が提出され、うち1件「上越市の子ども達の心身の健全な成長、発達のための教育活動を求め、それにかかわる多様な考え方や選択を尊重することを求める請願書」は継続審査となりました。詳しくは、右のQRコードからご覧ください。



老齢基礎年金等の抜本的な改善を求める請願

若者も高齢者も安心して老後を暮らせるように、老齢基礎年金等の支給額を改善すること。



「安心な生活を支えるよう、生活保護基準額以上の額を支給すべき」との意見があった一方、「若者に過度な負担を強いることにより年金制度が崩壊するなどのおそれがあるため、年金制度全体の見直しが必要」との意見があり、賛成少数で不採択となりました。

「最低賃金の改善と地域経済の回復にむけた」意見書の採択を求める請願書

地域経済の好循環を実現するために、地域別最低賃金の大幅引上げ、地域間格差を是正する全国一律制度の実現、中小企業への支援策の強化が求められることから、国に対して意見書を提出すること。



「コロナ禍で格差が広がっており、労働者が安心して働く環境が必要」との意見があった一方、「最低賃金の大幅引上げは経営者にとって人件費の増大となるため、雇用安定のためには他の施策も合わせて検討が必要」との意見があり、賛成少数で不採択となりました。